

大学院受験経験

謝婷竹

一、自己紹介

私は海南大学 3+1 高技能プロジェクトを通じて、交換留学生として亜細亜友之会外語学院に来ました。2021 年 6 月に海南大学 E コマース専攻を卒業しました。E コマースは近年、新たに出来上がった専攻の為、日本で大学院の専攻を選ぶ時もこれの関連専攻を選ばなければなりません。周囲の人達のアドバイスを聞き、色々な情報を調べた後、商学、経済学、経営学と三つの分野から経済学を選びました。

最終的に国立埼玉大学人文社会科学研究科、国立新潟大学現代社会文化研究科和国立神戸大学経済学研究科を選択しました。

二、言語学習

日本語にしろ、英語にしろ、できれば早く準備すること！！

—日本語について—

日本の大学院に入りたければ、日本語ができるだけ早くマスターしたほうがよいです。日本に来る前は、新型コロナが原因で私はゲームに明け暮れ、日本語を全然勉強しませんでした。日本に入国する日には、入国審査官からの質問も全然わかりませんでしたし、自分から言い出すこともできませんでした。その時から日本語をちゃんと勉強しなければと思っていた。私のレベルは海南クラス内で低いレベルでした。授業中に日本語の話題になった時、他の学生はなぜ笑っているのかもわかりませんでした。先生に質問されたときも、答えられませんでした。中国の諺にあるように「どんなことでもはじめが一番難しい」、まさにこのことを言っていると思います。このように日本に来て最初の頃はプレッシャーが大きく、自分も精神上つらい時期でした。2021 年 7 月の N2 試験対策期間に耐えました。N2 も合格しました (99 点)。こうして自分の日本語の勉強は正常な軌道に乗れました。文系の大学院に出願するのに、ほとんどの学校は N1 が必要です。しかしその年の 12 月 JLPT に参加しても、その成績は大学の出願期間に間に合いません。私の目標は 2022 年の春には必ずどこかの大学に合格することでしたので、11 月の EJU を受験することにしました。これは正しい決定です。私は EJU の成績を使って神戸大学と埼玉大学に出願しました。もちろん、私は 12 月の N1 もその後合格しました。私の今の日本語はそんなに上手な訳ではありませんが、2020 年來た當時よりは大いに進歩しました。

—英語について—

私は TOEFL を受験しました。結果は明らかです。私は英語が得意ではないので、半分の点数も取れませんでした。この点数はもちろん、横浜国立大学大学院に出願することができません。TOEFL は本当

に難しいです。一回の試験を受けるのに、2、3ヶ月前から準備する必要があります。TOEICはTOEFLより簡単だと思いますが、量が多いので、一回やったら、心身ともに疲れてしまいます。

三、専門知識

私は10月から専門知識を勉強し始めました、11月までは研究計画書を何回も修正していました。面接の時も面接官は私が書いた研究計画書に沿って、質問していました。

過去問題もとても重要です。大学院入試の為ミクロ経済学問題集を一通り読みましたが、それでも時間が足りず、もっと時間をかけて読みたいと思っていました、英語も日本語も強化しなければいけないし、大学院の出願手続きも煩雑な為、なかなか経済学の専門知識の勉強に時間を掛けられませんでした。

過去問題をやる時に、問題点をもう一度勉強し、強化する。しかも各大学の試験時期は違うので、復習したことは何れも次回の試験には役立つと思います。

四、大学院の選択

大学院を選択する時、自分の実際の状況と他人のアドバイスに合わせて大学院を選ぶことが重要です。私は費用を節約する為に、三つの国立大学に出願しました。私は、学校で勉強できればそれで十分だと思っていましたので、東京から遠いところにある新潟大学を滑り止めとして選びました。

最後に、亜細亜友之会外語学院の各先生に感謝したいと思います。日本語の学習から出願するまで、研究計画書の作成から面接まで、色々助けてくれました。学校の先生から得たものは多くあります。受験は暗い部屋の中で服を洗濯するのと同じで、きれいに洗えているかどうかは自分ではわかりません。電気が点いたらやっと、きれいになったかどうかはわかります。皆さんも最後まで頑張って下さい。

私は学校の卒業式において、「亜細亜友之会外語学院進学奨励金一等賞」を受賞しました、これは学校のお陰です。ありがとうございました！